

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	人工膝関節置換術後の合併症に対する膝関節骨の骨密度についての研究		
1. 研究の目的と方法	近年、高齢者の人工膝関節術後の合併症（人工膝関節周囲骨折や人工膝関節のゆるみ）は増加傾向にあります。加齢や骨粗鬆症に伴う膝関節骨の骨密度の低下がその誘因と考えられています。しかし、実際に膝関節骨（大腿骨・脛骨・膝蓋骨）の骨密度がどの程度低下しているかについては、未だ十分な調査がなされていないのが現状です。本研究は膝関節骨が撮影された CT 画像を用いて膝関節骨の骨密度を計測し、性別、年齢、併存疾患などとの関連性について検討し、今後の治療に役立てることを目的としたものです。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	東京慈恵会医科大学附属病院・葛飾医療センター・柏病院・第三病院で 2014 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日までの間に人工膝関節置換術を受けた 50 歳以上の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	研究対象者の基本情報:生年月、性別、既往歴、身長、体重、投薬内容 疾患情報:疾患名、手術名、治療内容 血液検査結果:骨代謝マーカー、ペントシジン、肝機能、腎機能、電解質 尿検査: ペントシジン 画像検査所見:CT (haunsfield units 値 (画像で見える組織や物質の密度) を測定)、X 線 (膝関節、下肢全長) 骨密度検査: DEXA 法 (2 種類の X 線を用いた骨密度を測定するための非侵襲的な検査) (BMD (骨密度の指標)、YAM (若年者と比較した値) を測定)	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3) の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 整形外科科学講座
		氏名	斎藤 充
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	

	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1) の研究責任者と同じ
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。
6. 試料・情報を他 機関とやり取り することについて	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025 年 2 月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 整形外科学講座 研究責任者：教授 斎藤 充（さいとう みつる） 窓口担当者：助教 関谷 太希（ねやたに たいき） 電話番号：03-3433-1111（内線 3441） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00 機関名：葛飾医療センター 整形外科 窓口担当者：金谷 孔明（かねたに こうめい） 電話番号：03-3603-2111（内線：5910） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00 機関名：第三病院 整形外科 窓口担当者：江崎 直哉（えさき なおや） 電話番号：03-3480-1151（内線：3710） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00 機関名：柏病院 整形外科 窓口担当者：片山 翔太（かたやま しょうた） 電話番号：04-7164-1111（内線：2183） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。